

第2回学校運営協議会 学校評価

校長 岩澤 尚彦

1月20日(金)に、授業参観を実施いたしました。多くの保護者の皆様にご来校いただきましてありがとうございました。心より御礼を申し上げます。

また昨年(1)2月6日(火)には、第2回学校運営協議会を行い、12名の委員の皆様にご参会いただきました。今回は授業を参観していただき、子どもの様子や教員の指導等について協議を行い、評価をしていただきました。ご意見やご感想を抜粋して掲載させていただきます。

【参観後のアンケート結果】12名

- 本校の児童は、学習を楽しんでいましたか。(そう思う11 ややそう思う1)
- 本校の児童は、授業の中で友達とコミュニケーションをとっていましたか。(そう思う 11 ややそう思う 1)
- 教室など校内の学習環境は、整えられていましたか。(そう思う8 ややそう思う4)

【授業について】抜粋

- 廊下、階段などの掲示物の多様さに感心しました。学年らしさも感じられました。代表委員会の各クラスで話し合ったことなど、現代の子どもたちのすごさによろしくなります。
- 子どもたちの授業にむかう姿勢が1年生から6年生まで意欲があり、すばらしいと思いました。
- 各クラスそれぞれ工夫された授業で楽しかったです。小1、2年生はとても活発で楽しい雰囲気でした。
- 楽しんで授業を受け積極的に挙手をして発言しており、また先生達も工夫をしながら授業の進行をおこなっているのがとても印象的でした。
- 子どもたちが前向きに取り組もうとしている姿が見られた。
- 子どもたちの多様性が大いに尊重された授業のすすめ方に感心いたしました。これからの子供達の能力の発展に期待が高まりました。
- 板書がきれいな字の先生が多い。教師は丁寧に板書することが求められる。
- 道徳の授業ではさし絵を使い、子どもの葛藤の場があった。
- 優しさをもつ先生が多い。子どもの考えを引き出そうとしている場があった。
- 個別支援では子どもに寄り添う場面がみられた。
- 教室移動は並んでいたのがよい。
- 教室や廊下に図書があるのがよい。
- 子どものイメージを大切にしている。子どもの想像力を引き出すことがうまい。
- 全般的に創意、自分で考える、表現する授業になっていたと感じた。
- どの子の意見もとりにあげているので意見が活発!
- 自由に意見や思ったことが言える環境が出来ていた。
- 人の命の大切さをよく理解しているのが嬉しく感じた。
- 友達を大切に作る気持ちがどの子にも育っているように感じた。
- (ドアを開けていたせいもありますが)暖気があまり効いていないので、外と同じジャンパー着て授業を受けているのが気になりました。部屋では着用しない方が身体にもいいと思います。
- 先生方が教えるというよりは、一緒に考えるという形が良いのかも知れない。廊下がもう少し整理されていると良い。少し片づけ方に問題があるのか?・・・整理できるような棚とか箱があれば見た目や使い勝手が良くなる。
- ICTの活用がされていたがTVに映された画面の文字の大きさが良いか教師が後部で確認するとよい。



授業を実際にご覧いただき、貴重なご意見をいただけたことは、今後の教育活動、授業改善に役立てていきます。また、よい点については、持続可能な仕組みづくりや人材育成に活かしていかなければならないと思います。委員の皆様のご意見を大切にしながら、改善に取り組んでいきます。

学校運営協議会では、今後も社会(地域、保護者、連携団体等)と共同した教育課程を実現していくことのご理解をいただけるように協議を進めてまいります。4年目を迎えました学校運営協議会の機能を最大限に生かしつつ、教育活動を進めていく所存です。保護者、地域の皆様には、本協議会について随時報告させていただきたいと思っております。